

学校教育施設の整備に関する説明会

千代田町の良さを生かした学びに対応する校舎づくり
～「ふるさとを愛し、夢に向かって強く生き抜く千代田っ子」の育成～

説明の内容

1. 小中一貫校とはどんな学校？
2. 千代田町になぜ小中一貫校なのか
3. 新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方
4. 学校づくりのコンセプト「つなぐ」
5. ラーニングコモンズ
6. 通学方法と通学路等の見直し
7. 目指していること

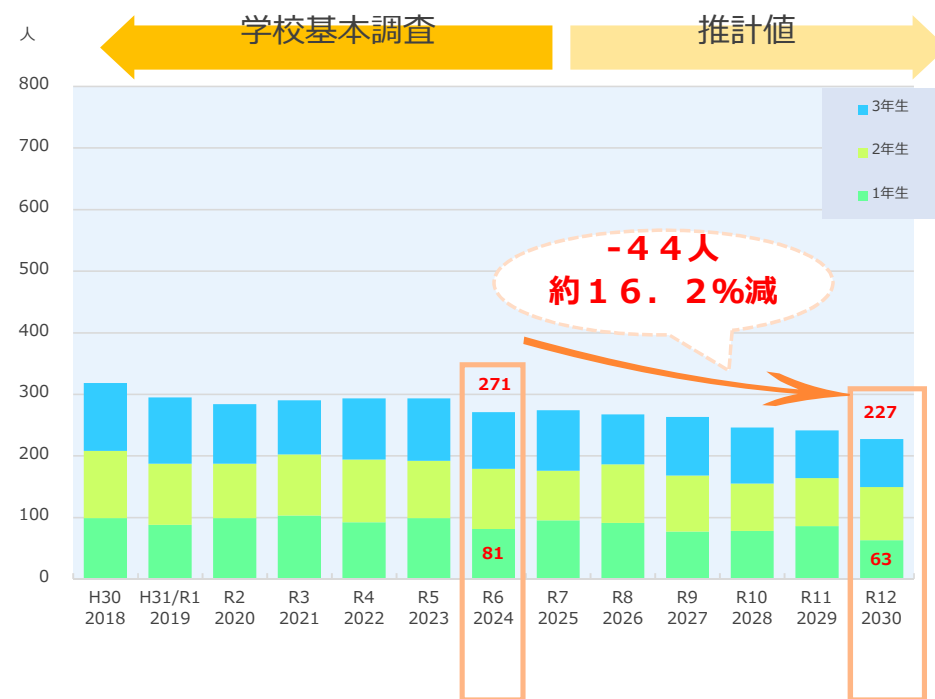
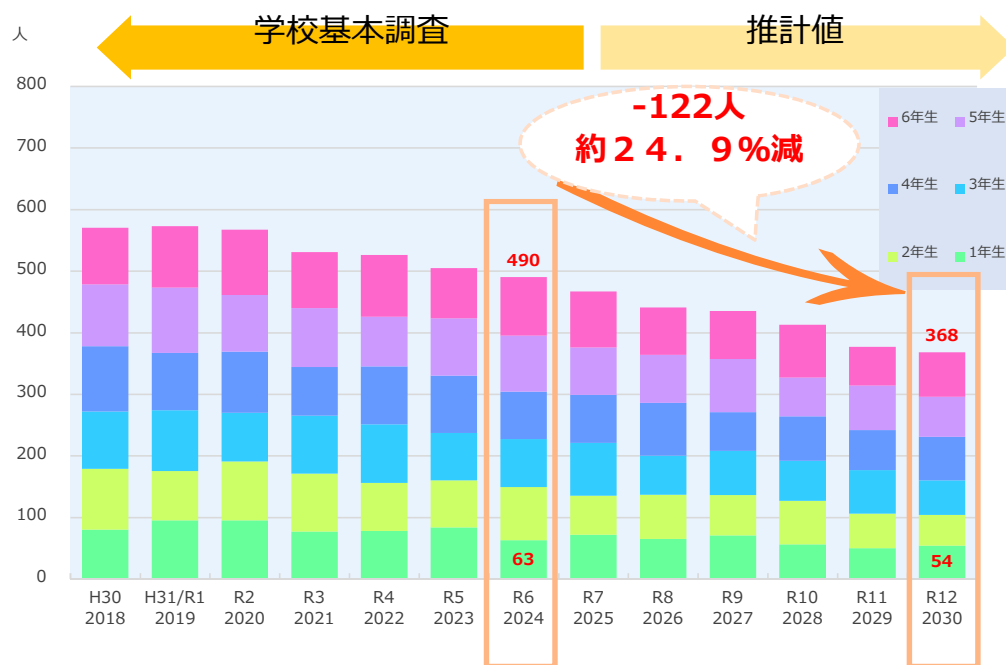
小中一貫校とはどんな学校？

- 小学校に校長一人・中学校に校長一人の組織
- 小学校と中学校の教育を別に捉えるのではなく
- 特別な教育課程のもと
- 義務教育9年間を一貫して
- 教師の専門性を生かし
- 多様な異学年交流が可能
- 学年構成は今まで通り
- 大きな節目になる行事もそのまま
- 中学校進学時のストレス緩和

千代田町になぜ小中一貫校なのか

千代田町が抱える課題

①児童生徒数の減少



千代田町が抱える課題

②校舎の老朽化

◎印の施設は残す予定です

41年以上の
施設が67%

棟	延床面積	建築年	経過年数
千代田中学校			
校舎	3,463㎡	昭和42	57年
		昭和43	56年
特別教室棟	389㎡	昭和43	56年
◎体育館	733㎡	昭和44	55年
◎武道館	565㎡	平成22	14年
レスリング場	167㎡	昭和62	37年
給食保管室	26㎡	平成23	13年
部室	184㎡	平成 3	33年

西小学校			
◎校舎	2,779㎡	昭和54	45年
◎特別教室棟	2,402㎡	昭和60	39年
◎体育館	684㎡	昭和47	52年
東小学校			
◎校舎	1,503㎡	昭和49	50年
		昭和50	49年
◎特別教室棟	1,712㎡	昭和59	38年
◎体育館	649㎡	昭和47	52年
◎生活科教室	50㎡	平成 7	29年

※プール及び屋外トイレも撤去

東西小学校の校舎や体育館等は残し、避難所としての機能も視野に入れながら、活用方法を町民の皆様から意見を伺います。

新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方

5つの姿の方向性（文科省）

①学び

個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向け、柔軟で創造的な学習空間を実現

②生活

新しい生活様式を踏まえ、健やかな学習・生活空間を実現

③共創

地域や社会と連携・協働し、ともに創造する共創空間を実現

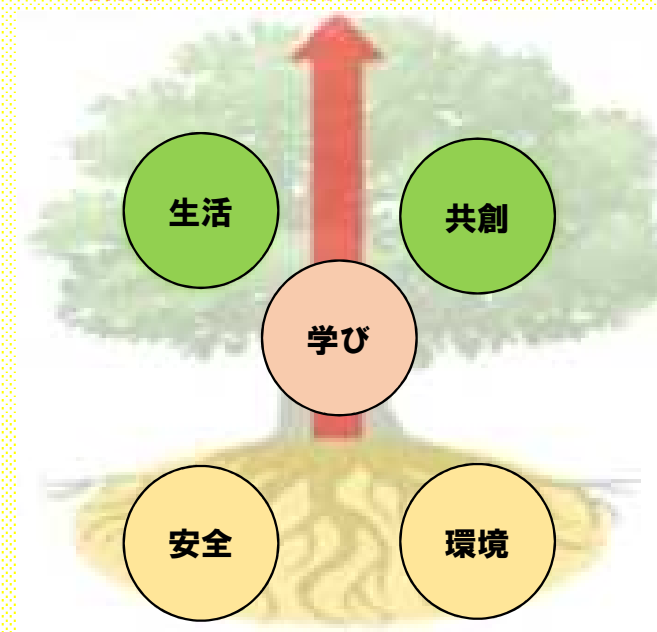
④安全

子どもたちの生命を守り抜く、安全・安心な教育環境を実現

⑤環境

脱炭素社会の実現に貢献する、持続可能な教育環境を実現

全ての子どもたちの可能性を引き出す、
個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実



新しい時代の学び舎として創意工夫により特色・魅力を発揮

学校づくりのコンセプト「つなぐ」

① こども園年少から中学3年生までの12年間で「つなぐ」

令和6年度より、こども園は教育委員会が所管しています

12年間の一貫した教育課程で、重複のない学びを展開

つなぎ目における課題を解決

② 学校と地域を「つなぐ」

社会教育との連携

施設の一部を地域に開放

③ 自分と世界を「つなぐ」

特別な英語活動

共通の趣味を生かして世界中の児童生徒と会話

④ 外部施設と「つなぐ」

多様化している子ども一人一人に対応

自分の夢の実現に向けて

社会で活躍する「人財」の育成

ラーニングコモンズ

新しい学校づくりに必要不可欠な「ラーニングコモンズ」

ラーニングコモンズとは、児童生徒が主体的に学べるように整備された学習空間

○様々な用途で利用でき、創造性を育むための重要な拠点

○多様な学習活動を支援する「賑わいの空間」

活動例：個人学習・グループ学習・プレゼンテーション・ディスカッションなど

○情報通信環境が整備された開放的な学習空間

例えば、学校図書館の中に学習室があり、インターネットが使用できる空間・・・この空間がラーニングコモンズです

個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向け、柔軟で創造的な学習空間を実現

通学方法と通学路等の見直し

○通学方法

- ・ 中学生は自転車
- ・ 小学生は一部スクールバスによる通学
徒歩かバスかは、通学距離を検討して決定
- ・ 学童クラブや児童館、ひだまり交流館等へは
スクールバスによる送り

○通学路の見直し

- ・ 既存の通学路の見直し
- ・ 通学班編成の見直し

目指していること

○開校時期

令和10年4月開校を目指します！

○建設場所

千代田中学校の敷地内及びその周辺

○児童生徒と教職員のアイデアを取り入れた学校づくり

アンケート調査他

○学校と地域の連携

ラーニングコモンズの有効活用

放課後教室の充実

○その他

学校名・校歌などの検討

東西小学校や中学校における開校前のイベント開催

ご清聴、ありがとうございました。

